

平成 25 年 11 月 26 日

各 位

大阪市中央区瓦町三丁目 5 番 7 号
株式会社アドバンスクリエイト
代表取締役社長 濱田 佳治
(コード番号 8798)
(連絡先) 取締役 上席執行役員 管理部長 大原 勲
電話 06-6204-1193

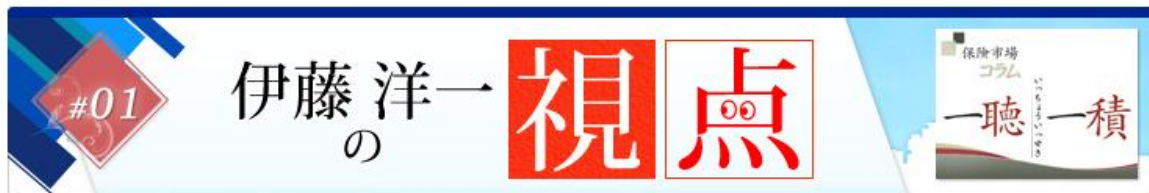
著名人によるコラム掲載第 3 弾「伊藤洋一の視点」スタート！
～魅力ある情報メディアサイトを目指して～

当社が運営する情報メディアサイト「保険市場」(<http://www.hokende.com/>)において、各分野の第一線で活躍する著名人の方々によるコラム連載第 3 弾「伊藤洋一の視点」を開始いたしましたので、お知らせいたします。

記

本日コラム連載を開始しました伊藤洋一氏は、経済評論家としてテレビやラジオ、書籍などさまざまなメディアを通じて活躍されております。「保険市場」は情報メディアサイトとして、保険に限らず多様なジャンルのコラムを掲載することで、お客さまにとってより幅広く有益な情報提供ができるものと考えております。

【第 1 回コラムタイトル】(<http://www.hokende.com/story/itouyouichi/>)
「中国人は存在し続ける」という発想
【イメージ図】



PROFILE

f いいね!

0

B!

0

ツイート

0

g+

0



伊藤 洋一 (いとう よういち) 経済評論家

1950年長野県生まれ。現在、(株)三井住友トラスト基礎研究所主席研究員。金融市場からマクロ経済、特にデジタル経済を専門とする。著書に最新刊として『本当はすごい日本の産業力』(PHP出版 2011年)があり、その前には『グローバル資本主義の未来』(NHK出版)、『日本力』(講談社)、『ITとカーズ：インド・成長の秘密と苦悩』(日本経済新聞出版社)、『カウンターから日本が見える』(新潮新書 2006年)など。そもそも講座などに書評、エッセイ、評論などを定期寄稿。

「中国人は存在し続ける」という発想

私が講演会などをやった後で受ける質問で最も多いのは、「これからの中国はどうかと思いますか。大丈夫ですか」というものだ。既に工場進出などで中国に進出しているか進出を検討している経営者・関係者は無論のこと、尖閣問題などで日中関係が今のようにこじれてくると、一般の人間としても気がきでないだろう。つい最近も、中国の最も象徴的な場所である天安門で小型自動車が発火炎上して5人が死亡するなど、テロが疑われるきな臭い事件も起きている。日中関係だけでなく、中国は



【筆者プロフィール】

■伊藤 洋一（イトウ ヨウイチ）

- ・現在、(株)三井住友トラスト基礎研究所主席研究員。
 - ・金融市場からマクロ経済、特にデジタル経済を専門とする。
 - ・著書は『本当はすごい日本の産業力』（PHP 出版 2011 年）、『グローバル資本主義の未来』（NHK 出版）、『日本力』（講談社）、『IT とカースト：インド・成長の秘密と苦悩』（日本経済新聞出版社）、『カウンターから日本が見える』（新潮新書 2006 年）など。
-

今後も、当社は Web マーケティングに主軸を置いた事業展開を進め、情報メディアサイト「保険市場」において、ユーザビリティを向上させていくと共に、PC からスマートフォン、タブレット等へと刻々と変わる消費者動向を機敏に先取りし、最先端のテクノロジーと Web マーケティングのノウハウを駆使し、あらゆる保険の情報メディアサイトとしての進化を追求してまいります。

以上

【保険市場 PR】



【視聴回数が早くも**230万回**突破！】

お笑い芸人・鉄拳とコラボレートしたパラパラ漫画「約束」

「家族の大切さ」をストレートに表現し、家族愛・絆から交わされる「約束」を描いた作品です。

動画視聴はこちら⇒<http://www.hokende.com/static/life/features/20130818/>
